



令和8年度 学校教育目標

ふるさとを愛し、自らの未来を切り拓く生徒の育成 ～挑戦、つながり、継続～

校訓

「自主」「連帯」「剛健」

チャレンジ目標

★先手のあいさつ ★進んで学習 ★豊かな読書

生徒会スローガン

一歩先へ ～仲間×挑戦＝今を超える～



スポーツがつないでくれた縁

校長 東 原 孝

部活動の地域展開が進み、学校の部活動の在り方は大きな転換期を迎えています。時代の変化に応じて新しい仕組みをつくっていくことは大切なことです。形は変わっても、私はこれまでの部活動がもたらしてきた価値をこれからも大切にしていきたいと思っています。

私自身、幼い時からスポーツに親しんできました。小5から中2まで剣道に明け暮れ、中3からは陸上競技の魅力に取り憑かれ、現在に至っています。中3から陸上競技に転向したきっかけがあります。その出来事は今も陸上競技との運命的な出会いだったと思っています。

中2のとき、剣道部でしたが、大島郡陸上競技大会に100mの選手として出場しました。結果は全く振るわず、走り終えた私は他の選手の応援をしていました。すると、先生が私のところにやってきて、「800mを走る予定だった3年生が腹痛で走れなくなった。代わりに走らないか？」と言ってきたのです。そのとき「えっ？ 何でオレなん…めんどくさいなあ」と一瞬考えましたが、とっさに「はい！ 走ります！」と答えてしまったのです。後悔しながらスタートラインに立ち、レースが始まりました。短距離走の練習しかしていなかった私には、800mは気が遠くなるような過酷な時間でした。しかし、走っているうちに「負けたくない」という気持ちと、得体の知れない我武者羅な感情が沸き起こり、3位でフィニッシュしました。人生で初めてスポーツで賞をとった瞬間でした。それをきっかけに、中距離走の魅力に取り憑かれ、中3から高校、大学、実業団まで中距離走や駅伝などで自分を磨いてきました。苦しい練習や厳しいレースもたくさん経験しましたが、今振り返ってみると、一番の財産は、記録や賞状ではなく、陸上競技を通して全国各地で出会った仲間とのつながりだと思っています。当時はライバルとして競い合った仲間が、今では互いの近況を気にかけて合う友人となり、全国に同じ経験をした心強い仲間がいることが私の人生を豊かにしてくれています。競技生活を終えた現在も陸上競技大会を支える立場で関わり続けています。競技者としての立場から選手たちを応援する立場へと役割は変わりましたが、陸上競技を通して得た人との縁や経験は今も私を支え続けています。中学時代のあの時、「イヤです。走りません！」と断っていたら、もしかしたら、今の自分はなかったかもしれません。声をかけてくださった先生にも感謝しています。

いよいよ夏休みを迎えます。この夏は、大会や練習、地域クラブでの活動を通して普段以上に多くの人と関わるチャンスがあります。一つ一つの出会いを大切に、仲間とともに努力した経験はきっと将来の大きな財産になるはずです。充実した夏休みを過ごし、一回り成長した皆さんと2学期に元気な笑顔で再会できることを楽しみにしています。

生徒総会

6月23日(火)に生徒総会を行い、よりよい学校生活を送るための様々な話し合いを行いました。生徒会活動の活性化やまわりについて話し合い、各学年から積極的に意見が出されました。



3年進路説明会

6月19日(金)に3年生・2年生と保護者を対象に進路説明会を実施しました。近隣の高校等にご来校いただき、学校の特色や卒業後の進路などについて説明していただきました。案内役を務めた2年生含め、真剣に説明会に臨み、自分たちの将来の進路を考える一日になりました。



地震津波避難訓練・災害時引き渡し訓練

7月1日(水)に地震津波避難訓練、4日(土)は災害時引き渡し訓練を実施しました。両日とも大雨で、今年は津波に対する二次避難訓練は実施できませんでしたが、災害はいつやってくるかわかりません。もしもの時を想定し、常日頃から物や心の準備をしておかなければなりません。



水辺の安全教室でプログラム体験学習

7月7日(火)に1・2学年の学年行事として「水プロ」を実施しました。梅雨明け直前の大島の海を元気いっぱいに楽しみました。



8月～9月の主な行事

8/ 6日(木) 大島地区小中合同学校運営協議会
20日(木) イングリッシュセミナー
9/ 1日(火) 始業式
4日(金) 環境整備作業

9/12日(土) 第74回運動会

14日(月) 振替休日
18日(金) 英語弁論大会
19日(土) 新人大会(野球・卓球・剣道)
20日(日) 新人大会(野球)